

## 健診をお受けいただく方へご注意

### ◎安全に正確な健診をお受けいただくために以下についてご確認ください

- ・健診開始前に、体調の確認をさせていただくことがあります
- ・当日の体調や検査結果によって、一部検査を実施できない場合があります
- ・健診当日に食事をされている方は、健診をお受けいただけません
- ・階段をご自身で移動できない方は、当健診センターでの健診受診をお勧めいたしません  
(エレベーター未設置のため)
- ・検査室や検査台へご自身で移動ができない方は、介助が可能な付き添いの方の同伴をお願いいたします
- ・スタッフの指示に従えない方（認知機能低下などのある方）は、検査中に転落などの危険があるため健診をお受けいただけません
- ・施設内はスリッパ使用になります。必要な方は室内履き用の靴をご持参ください
- ・現在通院中の病気のある方は、事前に主治医へ健診を受けることをご相談ください
- ・他の方へ感染させるような疾患のある方は、治療後、感染の可能性がなくなってから健診をお受けください（インフルエンザなど）
- ・胃部X線検査（バリウム検査）については別途注意事項がありますのでご確認ください

### ◀胃部X線検 実施不可に関してのお願い▶

近年、胃部X線検査（バリウム検査）における事故（転落・誤嚥・腸閉塞・腸管穿孔）が報告されております。安全に健診をお受けいただくため、以下の項目に該当する方は、胃部X線検査をお受けいただくことができません

- ① 妊娠中または妊娠の可能性のある方
- ② 人工透析中、または、水分摂取制限のある方
- ③ 自力で体位変換のできない方、起立できない方、筋力低下のある方
- ④ 頑固な便秘、5日以上排便がない方
- ⑤ 誤嚥の可能性のある方（食事・水分摂取時にむせやすい方）
- ⑥ 酸素療法中の方
- ⑦ 吐き気や強い腹痛、下血のある方
- ⑧ 体重 130 K g 以上の方（検査機器の体重制限があるため）
- ⑨ 当日の血圧が 180/100 mmHg 以上の方
- ⑩ 胃・大腸の手術を1年以内、大腸内視鏡治療後（ポリープ切除）3カ月以内の方
- ⑪ 内視鏡的乳頭括約筋切開術後の方

- ⑫ 1年以内に意識消失を起こしたことがある方（てんかん、心臓発作、貧血など）
- ⑬ バリウムアレルギーのある方、過去に胃部X線検査で体調不良を起こした方
- ⑭ 朝食を摂取してきた方
- ⑮ その他、医師が胃部X線検査を不可と判断した場合

\*胃部X線検査実施後、1週間以内に腹部CT・MRI検査などの予定がある場合、バリウムが残存すると検査に影響することがあります

腹部CTなどの画像検査予定のある方は、健診受診後1週間以上経過してから検査となるよう、健診日程にご注意ください

### ◎オプション検診について

以下の場合にはオプション検診をお受けいただくことができません

- ① 脳MRI検査
  - ・心臓ペースメーカー、埋め込み型除細動器(ICD)を挿入されている方
  - ・脳動脈瘤のクリッピング手術後の方
  - ・その他、金属や磁気を含むものが体内に挿入されている方
  - ・入れ墨のある方（火傷の恐れがあります）
  - ・現在、脳腫瘍・脳梗塞・クモ膜下出血・硬膜下血種などで治療中・経過観察中の方
  - ・頭痛やめまい、物忘れなどの症状がある方（医療機関へご相談ください）
- ② 肺がんCT検査
  - ・心臓ペースメーカー、埋め込み型除細動器(ICD)を挿入されている方
- ③ 動脈硬化度検査
  - ・不整脈で治療中・経過観察中の方
  - ・乳房手術後の方
  - ・透析中の方
  - ・手足に加圧することができない方
- ④ 子宮頸がん検診
  - ・月経中の方
  - ・体重130kg以上の方（検査機器の体重制限があるため）
- ⑤ ヘリコバクターピロリ血清抗体検査
  - ・この検査でピロリ菌の除菌判定はできません

◎ご不明の点がございましたら、健診センターへご相談ください